



パプアニューギニア 民族美術の世界

大阪・関西万博開催記念



2025
4/12^土
▼
5/25^日



- ❑休館日 月曜日【ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日が休館】
※5月5日(月・祝)は開館し、5月7日(水)が休館
- ❑開館時間 午前10時～午後5時(最終入館は午後4時30分)
- ❑観覧料 一般400円(300円)、大学・高校生300円(250円)、小・中学生200円(150円)
※()内は20名以上の団体割引料金
※コロナカード利用可、小学生未満は無料
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳または障害者手帳アプリのご提示で
ご本人を含む2名様まで半額
- ❖主催 丹波市教育委員会、丹波市立植野記念美術館
- ❖後援 パプアニューギニア大使館、神戸新聞社、朝日新聞神戸総局、毎日新聞神戸支局、
読売新聞豊岡支局、丹波新聞社、NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西
- ❖協力 国立民族学博物館

【作品名(左上から時計回り)】
 《祖先像》国立民族学博物館蔵
 《神像付きの台座》丹波市立植野記念美術館蔵
 《仮面土器》丹波市立植野記念美術館蔵
 《装飾品》国立民族学博物館蔵



丹波市立 植野記念美術館



大阪・関西万博の開催及びパプアニューギニア独立国（以下パプアニューギニア）と日本の国交樹立 50 周年を記念して、1970 年の日本万国博覧会（大阪万博）を回顧する民族美術展を開催します。

「人類の進歩と調和」をテーマとした 1970 年の大阪万博において、岡本太郎はテーマ館の「太陽の塔」の地下に人類の原点を示すことを発案しました。そして「日本万国博覧会世界民族資料調査収集団」（Expo'70 Ethnological Mission 通称 EEM）が組織され、昭和 43（1968）年から昭和 44（1969）年にかけて世界中の民族資料およそ 2,500 点が蒐集されました。万博での展示テーマに基づき、「いのり」に関する「仮面」や「神像」そして人類の「ちえ」を示す民具が世界各地から集められました。

一方、丹波市立植野記念美術館には創設者の故・植野藤次郎が蒐集したパプアニューギニア民族美術作品がおよそ 300 点伝わります。植野は昭和 53（1978）年と昭和 54（1979）年の 2 度にわたり、「エンバ探検隊」をインドネシアとパプアニューギニアに派遣して東南アジアや南太平洋の民族美術作品を蒐集しました。エンバ探検隊の特徴は、土器類を多く蒐集したことです。南太平洋には「土器村」と呼ばれる土器の生産地があり、土器村ごとに造形は多彩です。中でもパプアニューギニアでは、土器は社会的な重要性を持ち、珍重されてきました。

本展では、EEM によるパプアニューギニアでの蒐集品とエンバ探検隊による蒐集品を合わせて約 100 点展示して、それぞれの収集団の個性を紹介します。パプアニューギニア美術の造形の多様性と独創性をお楽しみください。



《裝飾板》国立民族学博物館蔵



《神像》国立民族学博物館蔵



《土偶（ワニ）》丹波市立植野記念美術館蔵

会期中のイベント（お問い合わせや電話予約は 0795-82-5945 まで）

☆開幕記念イベント

①オープニングセレモニー（テープカット）

日 時：4月12日（土）午後1時30分～
会 場：植野記念美術館 2階
エントランスホール

②開幕記念講演会

「パプアニューギニア民族美術とエンバ探検隊」
日 時：4月12日（土）午後1時50分～午後3時
講 師：福本繁樹氏
（美術家、金沢美術工芸大学客員
教授、エンバ探検隊メンバー）
会 場：植野記念美術館 2階 研修室
定 員：50名（要予約 電話または申込フォーム）
参加費：無料（別途観覧料が必要）



☆うえびのファミリープログラム

1) うえびひよこつあー

サポートスタッフが小さなお子様連れのお客様の美術館体験をお手伝いします。
日 時：4月23日（水）、5月18日（日）
午前10時～11時（午前9時50分から受付）
会 場：植野記念美術館
2階 喫茶室 及び 3・4階 展示室



対 象：0～6才の未就学児とその保護者
定 員：5組（要予約 電話または申込フォーム）
参加費：無料（別途観覧料が必要）

2) うえびファミリー DAY などときクエスト

日 時：会期中の毎週日曜日（各日終日）
家族での美術館デビューを応援！美術館にひそむ“なぞ”をといて、すてきな記念品をもらおう！小学生以下のお子様には「うえびシールラリー」セットをプレゼントします。

☆おしゃべりしながら展示室ツアー

作品を見て感じたことなどを参加者同士やサポートスタッフとおしゃべりしながら、気軽に展示室をめぐるみましょう。
日 時：4月26日（土）午前11時～正午
ナビゲーター：田邊由記子氏
（生涯学習上級コーディネーター）と当館学芸員
会 場：植野記念美術館 2階 研修室 及び 3・4階 展示室
対 象：おしゃべりしながら作品を見たい方。こどもから大人まで大歓迎です。
定 員：10名（要予約 電話または申込フォーム）

☆ガムラン楽器コンサート

1979年に植野アジア芸術文化振興財団との共同事業として、大阪大学文学部音楽学研究室を拠点に結成されたグループ「ダルマ・ブダヤ」による民族楽器のコンサートです。

日 時：5月11日（日）
午後2時30分～午後3時30分
出 演：ダルマ・ブダヤ
会 場：植野記念美術館 2階 研修室
定 員：100名（要予約 電話または申込フォーム）
参加費：無料（別途観覧料が必要）



☆担当学芸員によるギャラリートーク

日 時：日時：5月17日（土）
午後2時～午後2時30分
会 場：植野記念美術館 3・4階 展示室
定 員：10名程度（予約不要）
参加費：無料（別途観覧料が必要）

《次回展覧会》（予定）
2025年6月7日（土）～8月17日（日）
「こわくてたのしいスイスの絵本展
クライドルフ、フィッシャー、ホフマンの世界」



《サゴヤシ澱粉貯蔵用壺》
国立民族学博物館蔵



《サゴヤシ澱粉貯蔵用大壺》
丹波市立植野記念美術館蔵



丹波市立 植野記念美術館
〒669-3603 丹波市氷上町西中615-4
お問い合わせ TEL 0795-82-5945
FAX 0795-82-5935



《交通案内
（美術館へのアクセス）》

- ・JR福知山線柏原駅（又は石生駅）下車後、ウイング神姫で「美術館前」下車すぐ。
- ・舞鶴若狹自動車道春日JCTから北近畿豊岡自動車道・氷上IC経由、氷上の信号を左折。
- ・播但連絡道路・和田山JCTから北近畿豊岡自動車道・氷上IC経由、氷上の信号を左折。
- ・神戸・大阪・豊岡・城崎から高速バスで氷上バス停下車後、徒歩5分。

